

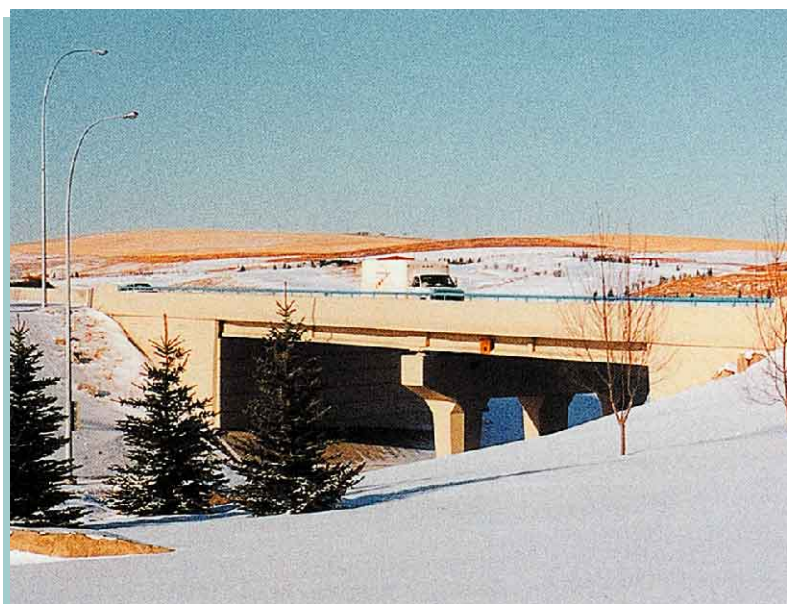
CFCCの使用実績 腐食環境下における構造物補強

Beddington Trail Bridge (カナダ)

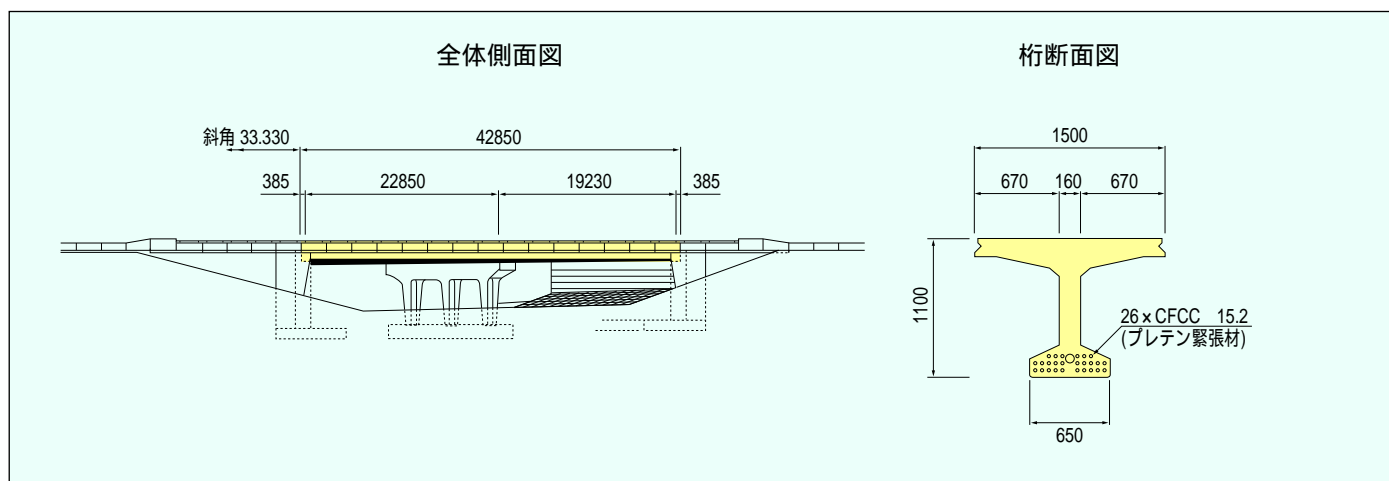
カナダ内陸部では、厳冬期に路面凍結防止剤として大量の塩が散布されており、コンクリートに浸透した塩素イオンによる鋼材の腐食による構造物の劣化が大きな問題となっています。

Beddington Trail Bridgeは、この課題の解決に向け、マニトバ大学のRizkalla教授(現ノース・カロライナ大学)を中心としたCFRP補強材をPC橋へ適用するための研究成果としてカルガリー市が建設したものです。本橋は市郊外の高速道路のインターチェンジに位置する跨道橋であり、CFCCをプレテンション緊張材に使用したPC桁が、両径間に2桁ずつ採用されています。

発注者	カルガリー市(カナダ・アルバータ州)
所在地	カルガリー市
規模	2径間PC橋 橋長 42.85m 幅員 22.7m
使用材料	CFCC1×7 15.2
補強材用途	PC主桁のプレテンション緊張材
竣工	1993年11月



構造図



< ACCカタログより >

